

【単元目標】

知識及び技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
(1) オ 語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うことができる。	C (1) エ 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げることができる。	物語の全体像を想像し、物語に対する思いや考えを伝え合うことができる。

【既習内容】

「なまえつけてよ」(5 年) - 登場人物同士の心情の変化について考えながら読む。 「カレーライス」(5 年) - 文章を読んだ感想を共有し、自分の考えを広げることができる。

【目指す子ども像】

主体的に学ぶ姿	①学習課題を自分ごととしてとらえる。 ②見通しを持って粘り強く課題解決に取り組む。 ③自分の考えの変容や成長を自覚する。
対話的に学ぶ姿	①叙述に即して、自分の思いや考えを言葉で表す。 ②友達と伝え合いながら自分の考えを明確にしたり、友達の考えと比べながら自分の考えを修正したりする。
深く学ぶ姿	①学び合ったことを基にして、自分の考えをまとめる。

【児童の実態】

- 物語のだいたいの内容を捉えることができる。叙述に沿って人物の心情を想像することはできるが、それを話すのは消極的である。 - 自分なりに考えをまとめることができる児童が多い。 - 少人数で伝え合うことが好きな児童が多い。

【学習計画】

段階	学習課題	主発問と 主な学習活動	目指す 子ども像に向けた授業作りの工夫と予想される子どもの反応	評価規準
見通し	たずねびとを読んで、自分で考えたことを伝え合おう。	①感想を交流し、学習課題をつくらう。 物語を読んで考えたことを伝え合おう。 ②学習計画を立てる。	【主体的な学び】 - 主人公の綾についての感想を交流し、自分たちの内面の変化を感じ取り、学習課題をつくる。 綾が、アヤちゃんを探そうとしているのがすごいと思った。 綾は、いろいろな人に巡り会って、成長したように感じた。 綾は、アヤちゃんのことや子どもたちのことを忘れないと思う。 物語を読んで、ぼくもなんか気持ちが変わった気がする。 物語を読んで考えたことをまとめられるようにしよう。 【主体的な学び】 - 学習課題を解決するために、どのように学んでいくのかを考え、学習の見通しを持つ。 物語の学習だから、綾の気持ちの変化を読んでいくといい。 綾の気持ちは、初めと終わりではどう変わったかを考えるといい。 言葉に着目しながら心情の変化をとらえると良さそうだね。 物語を読んで考えたことや感じたことをまとめるといい。	・物語を読んで考えたことを伝え合うという学習課題を考えようとしている。 【主】発言・観察 学習課題を解決するための計画を立て、見通しをもってい

たずねびとを読んで、自分で考えたことを伝え合おう。

③綾の気持ちの変化を読み取ろう。

【対話的な学び】

・叙述をもとに、今まで学んできたことをいかりながら、綾の気持ちの変化を読み取る。

(1場面) どうしてだれもアヤちゃんのことを覚えていないのかな？

(4場面) 広島に行けば、アヤちゃんのことを見つけられそう。

(5場面) 原爆で起きたことは、信じられない。

(6場面) いろいろな子がなくなったのは、ショック。

(7場面) アヤちゃんの夢や希望が私の夢や希望と重なってかなうといいなんて考えたことがなかった。

(8場面) アヤちゃんたちのことを忘れないでいたら、だれも同じような目にあわないですむかもしれない。

・叙述を基に綾の気持ちをとらえている

【思】ワークシート

④綾の気持ちは、広島に行く前と広島に着いてからとでどのように変わったのかな？

【対話的な学び】

叙述に即して、自分の思いや考えを言葉で表す。

広島に行く前は、アヤちゃんを見つけないと思っている。

広島に行った後は、原爆で大変なことがあってショックを受けている。

小さなおばあさんに会って、原爆でどんなに恐ろしいことがあったかを忘れないと思うようになった。

打ちのめされるような気持ちだから、原爆で起こったことをしり立ち上がれないほど心をやっつけられてしまったんだね

気が遠くなりそうだったとは、自分くらいの子、小さい子、赤ちゃんまで原爆で犠牲になり驚きのためにぼうっとなってしまうということだね。

・心情を表す言葉に着目して、綾の気持ちを想像している。

【知】発言・記述

⑤最後の綾の気持ちについて考えよう。(本時)

【深い学び】

視点を変えて読み取り伝え合ったことをもとに、自分の考えをまとめる。

原爆によって、いろいろな人が亡くなったことを忘れないでいたい。

アヤちゃんがいたこと、どんなに恐ろしいことがあったかを忘れないでいたら、世界中のだれも、二度と同じような目にあわないですむかもしれない。

小さなおばあさんに会ったことで、綾はアヤちゃんのことを忘れないと思えるようになった。

アヤちゃんの名前を見つけたから、綾は原爆でどんなにおそろしいことがあったのかを知ることができたと思う

平和記念資料館にいったから、多くの子どもの命を奪うなど原爆の恐ろしさを感じることができたと思う

・綾が出会った人やものによって綾の気持ちが変わったことをとらえる。【思】発言・記述

⑥物語を読んで感じたことや考えたことをまとめよう。

【深い学び】

学び合ったことを基にして、物語を読んで考えたことをまとめる。

わたしも綾と同じように原爆のことは詳しく知らなかったけど、自分と同じような子まで亡くなったのを知ることができた。

ぼくは、戦争で多くの人が亡くなったのは知っていたけど、原爆でどんなに恐ろしいことがあったかということをおぼえられないことが、世界中でだれも二度と同じような目に遭わないですむかもしれないと思えるようになった。

・物語を読んで考えたことをまとめられる。【思】記述

⑦物語を読んで考えたことを伝え合おう。

【主体的な学び】

友だちの書いた自分の読みと比べることで、自分の考えの変容や成長を自覚する。

〇〇さんと同じように、物語を読んで自分が成長できたように思った。

〇〇さんの書いたことになるところまでなりました。ぼくも、綾のように原爆の恐ろしさを忘れないようにしたいと思った。

綾に関わった人や物の役割割りについて考えることで、綾の気持ちの変化がわかりました。これからも、そのことを意識して読んでいきたいです。

・物語を読んで考えたことを伝え合い、学びや変容について振り返ることができる。【主】観察・記述

